

2025 年 7 月 25 日

報道関係各位

GMO メイクショップ株式会社

「GMO クラウド EC」、日本郵便が提供する「デジタルアドレス」を EC 構築サービスとして初導入

～住所入力の手間を大幅削減し、顧客体験向上と EC における社会課題解決に貢献～

GMO インターネットグループの GMO メイクショップ株式会社（代表取締役社長 CEO：向畑 憲良、以下、GMO メイクショップ）は、2025 年 7 月 22 日（火）より、オーダーメイド型 EC サイト構築プラットフォーム「GMO クラウド EC」において、日本郵便株式会社（代表取締役社長：小池 信也、以下、日本郵便）が提供する「デジタルアドレス」を EC 構築サービスとして初めて導入したことをお知らせいたします（※1）。

EC 構築サービスとしてはいち早く「デジタルアドレス」に対応することで、EC サイトにおける煩雑な住所入力の手間を大幅に削減し、顧客の購買体験向上や EC 事業者の業務効率化、ひいては配送ミスの削減といった、EC 業界が抱える社会課題の解決に貢献してまいります。

また、GMO メイクショップが提供する EC サイト構築 SaaS「makeshop byGMO」への導入も、順次進めていく予定です。

（※1）EC サイト構築サービス運営企業各社の発表に基づきます（GMO メイクショップ調べ 2025 年 7 月時点）



【導入の背景】

EC サイトにおける住所入力は、ユーザーにとって煩雑な作業であるだけでなく、誤入力や確認作業による心理的負担が購入途中の離脱を招く一因となる場合があります。また、EC 事業者にとっても、住所の誤入力は再配送コストの発生や顧客対応の増加など、運営上の大きな課題となっていました。

こうした課題に対し、日本郵便が提供する「デジタルアドレス」は、「ゆう ID」に登録された住所を 7 桁の英数字で表現することで、より正確かつ効率的な住所入力・管理を可能にする画期的なサービスです。

GMO メイクショップは、「住所 DX」を推進する日本郵便の取り組みに賛同し、その普及に向けた企業

として「GMO クラウド EC」に本サービスを導入しました。

「デジタルアドレス」の導入は、EC サイトにおける住所入力の課題を解消し、顧客体験と EC 事業者の業務効率を向上させるだけでなく、深刻化するラストワンマイル問題への有効な一手となると確信しています。

【「デジタルアドレス」とは】

「デジタルアドレス」は、「ゆう ID」に登録した住所情報（郵便番号を含む都道府県から町域・建物情報など）を、7 桁の英数字で表現したアドレスです。手書き時の負担を大幅に軽減できるだけでなく、Web サイトでの入力においても、従来の郵便番号検索による住所補完と比べて、より高い精度で住所を確定することが可能です。

また、個人の「ゆう ID」に紐づくため、引っ越し後も同じものを継続して使用でき、スムーズな情報共有を可能にします。さらに、地理情報や個人を特定する情報を含まない設計となっており、検索による特定されることもなく、高いプライバシー保護と安全性を実現しています。

■「GMO クラウド EC」の対応

「GMO クラウド EC」で構築した EC サイトでは、住所入力画面に「デジタルアドレス」の入力項目を追加できるようにしました。これにより、ユーザーは、購入時の住所入力フォームに「デジタルアドレス」を入力するだけで、正確な住所情報を自動で呼び出すことが可能になります。従来のような長い住所の手入力や、番地・建物名などといった詳細情報の確認作業が不要となるため、EC サイトでの購入時の入力負担が大幅に軽減され、よりスムーズな購入体験へとつながります。



【今後の展望】

GMO メイクショップは、今後も EC サイト事業者とユーザーの双方にとって利便性の高い機能を提供し、EC 業界の持続的な発展に貢献してまいります。また、日本郵便がめざす「デジタルアドレス」の社会

インフラ化という大きなビジョンと歩調を合わせながら、EC サイトにおける住所入力効率化と正確性の向上に向けて、引き続き連携して取り組んでまいります。

【「GMO クラウド EC」について】（URL：<https://www.cloudec.jp/>）

「GMO クラウド EC」は SaaS でありながらも独自要件にも対応可能な最新のクラウド EC ソリューションです。BtoC・BtoB・単品通販・オークション・リユース・モール構築・OMO などのさまざまなビジネス形態に対応し、フルカスタマイズレベルの高度な要件にも柔軟に十分に応えることができます。

「ヘッドレスアーキテクチャ」を採用しており、構築後もフロントサイトやチャネルの追加・改修が容易に行える点も特長です。機能とセキュリティは自動的にアップデートされるため、運用負荷を軽減しつつ、安全性を確保した EC サイト運営が可能です。また、法令改正に対する対応もサービス側で行われるため、対応漏れのリスクを回避できます。クラウド EC の最新性とカスタマイズの柔軟性を両立し、企業の成長とビジネス拡大をサポートします。

【GMO メイクショップ株式会社について】

GMO メイクショップは「Commerce for a better future.／商取引でより良い未来に」をミッションに掲げ、ネットショップ支援事業を展開しています。EC 構築支援をはじめ、EC マーケティング支援や EC 運用受託にも対応しており、さらに、運営資金調達のための補助金・助成金の申請支援や、EC 売上を最短即日で入金可能な『即日売上入金サービス』提供に通じて、キャッシュフローの改善も支援するなど、EC 領域における一気通貫の支援体制を構築しています。

13 年連続で業界 No.1^(※2) の EC サイト構築 SaaS「makeshop byGMO」に加え、アドオン開発に対応する上位版サービスとして、「GMO クラウド EC」も提供しており、スタートアップから大規模 EC まで、あらゆるビジネスの EC 化をサポートしています。

今後も GMO メイクショップは、広範な EC 領域において店舗様が抱えるさまざまな課題を解決できるよう、サービスのさらなる強化を図り、国内 EC 市場の活性化に貢献してまいります。

（※2）EC サイト構築サービス運営企業各社の発表数値より SaaS 型の数値を比較（GMO メイクショップ調べ 2025 年 4 月時点）

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO メイクショップ株式会社

管理本部 広報担当 木村

TEL：03-5728-6227 E-mail：pr@ml.makeshop.jp

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 小犬丸

TEL：03-5456-2695

URL：<https://www.group.gmo/contact/press-inquiries/>

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO メイクショップ株式会社

「GMO クラウド EC」営業窓口

TEL：03-6630-9351

E-mail：cloudec@makeshop.jp

【GMO メイクショップ株式会社】（URL：<https://www.makeshop.co.jp/>）

会社名	GMO メイクショップ株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー

代表者	代表取締役社長 CEO 向畑 憲良
事業内容	■ネットショップ支援事業（EC 構築支援・EC マーケティング支援・EC 運用受託）
資本金	5,000 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL : <https://group.gmo/>）

会社名	GMO インターネットグループ株式会社（東証 プライム市場 証券コード：9449）
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産（仮想通貨）事業
資本金	50 億円

Copyright (C) 2025 GMO MAKESHOP Co. Ltd. All Rights Reserved.